

議会だより

あまぐさ



当初予算 待機児童解消に向け西保育園を増築! 2~3

一般会計当初予算、ここを問う! 4~7

一般質問 「各学共等を地域避難所に指定して運営を自主防災会に」
「町立保育園でも一時保育の受け入れを」ほか 12~18

議会あれこれ

議会報告会意見に基づく要望書を町へ提出 19



大口町議会
ホームページ

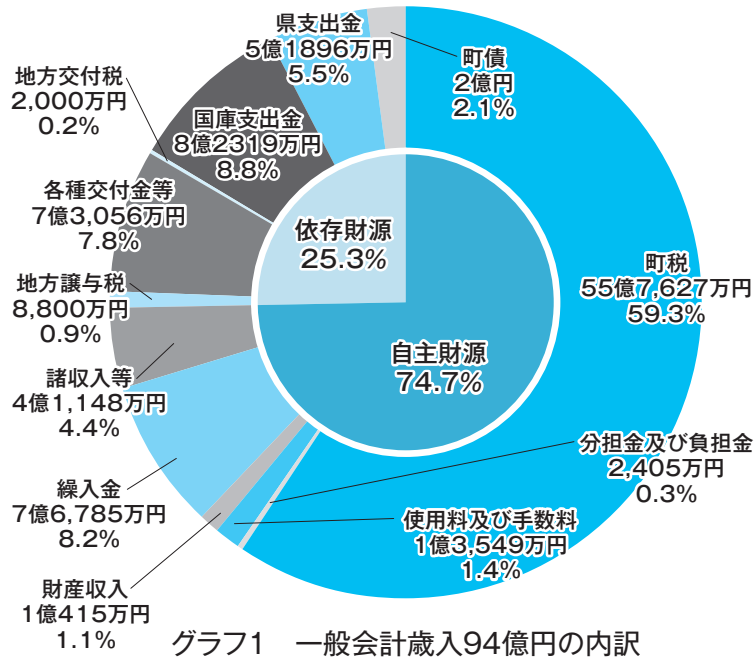
No.219

平成31年4月26日
発行：愛知県大口町議会

待機児童解消に向け

西保育園増築に約3億2千万円！

平成31年度の一般会計当初予算額は、過去2番目の規模となる94億円となりました。
大口町の将来を見据え、総合計画や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に示した3つの施策の柱に重点を置いた予算となっています。



歳入(財源)

歳入94億円のうち、町が自主的に調達できる町税や諸収入などの「自主財源」は全体の75%と比較して健全な状態を維持しています。

また、税制改正の影響により次年度以降は減収が見込まれているため、新たな財源の確保が求められます。

本町の重要な財源である法人町民税は、前年並みの収入を見込んでいますが、米中貿易摩擦問題などの世界情勢や消費税の増税による影響が懸念されます。

このような状況において、貴重な自主財源を有効に活かすため、施策の柱である、①若い世代の定住・子育て支援、②健やかな暮らしづくり、③活力ある産業づくり、安定した雇用の創出に関する事業を中心に、国や県などの補助金を積極的に活用する姿勢が見られます。

■自主財源
町税や分担金及び負担金、使用料及び手数料など、町が自らの手で確保可能な財源

■依存財源
地方譲与税、地方交付税、国庫・県支出金など、国や県の制度により収入できる財源

3月議会で決まった主な内容など

3月定例会を2月28日から3月22日までの23日間の会期で開催しました。

○町提出議案(31議案)

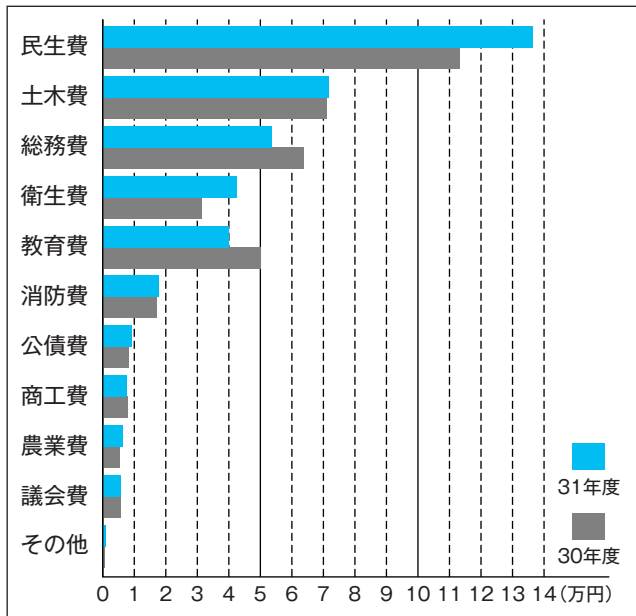
平成31年度当初予算、平成30年度補正予算、国保税条例の改正など
採決の結果 全会一致で可決 平成30年度一般会計補正予算ほか26議案
賛成多数で可決 平成31年度一般会計当初予算ほか3議案

※賛否の分かれた議案については、10ページをご覧ください。

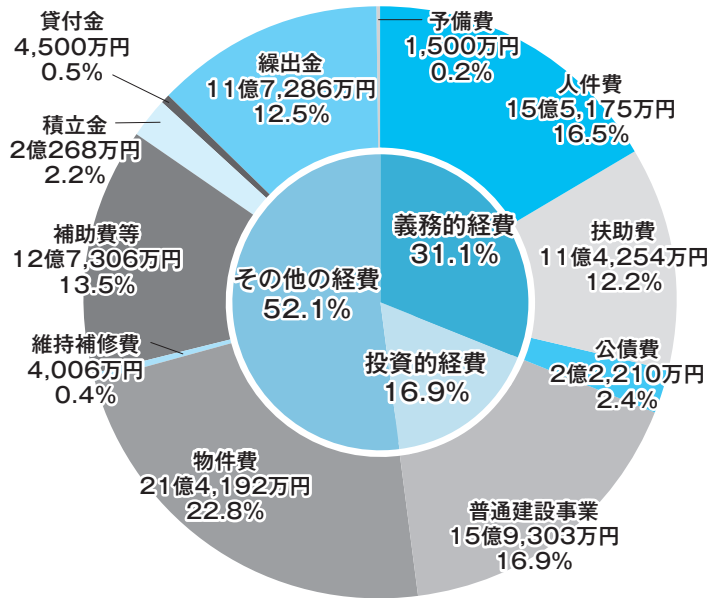
○議員提出議案(1議案)

採決の結果、全会一致で可決しました。

- 請願 審議の結果 【採択】なし
- 陳情 審議の結果 【採択】1件 【聞き置く】2件
- 一般質問 7人の議員が町政全般にわたり質問しました。



グラフ3 町民1人当たりに使われるお金(目的別)
※人口を24,000人として算出



グラフ2 一般会計歳出94億円の内訳(性質別)

- 扶助費**
社会保障制度の一環として各種法令に基づき、児童生徒、高齢者、障がい者等に対して支出される経費
- 物件費**
賃金、旅費、委託料等の消費的性質の経費
- 補助費等**
各種団体等への補助金や交付金など
- 普通建設事業費**
道路、橋りょう、公園、学校等の建設等社会資本の整備等に使用される経費

特別会計予算

(▲は減額を表す)

会計名	31年度	前年度比較
国民健康保険	20億4,700万円	▲3,900万円
介護保険	11億6,465万円	3,924万円
公共下水道	10億9,935万円	▲1,322万円
後期高齢者医療	3億833万円	2,375万円
土地取得	2,046万円	▲2,830万円
農業集落家庭排水	3,068万円	▲137万円
国際交流	614万円	43万円
社本育英	118万円	▲1万円
計	46億7,779万円	▲1,848万円

※グラフの数値は端数調整しているため、合計が一致しない場合があります。

歳出(使いみち)

前年度比20%以上の伸びを見せている民生費は、待機児童解消に向けて整備される西保育園の増築工事が予定されています。また、前年度比約35%伸びた衛生費には、建設後20年近く経つ健康文化センターの電気設備関係の工事が予定されています。

総務費と教育費については前年度比で15から20%程度の減額となっていますが、これは庁舎の空調設備工事や町民会館屋根等修繕工事が完了したことによるものです。次頁から、主な新規事業のほか、既存事業とともに、3月定例会で行われた当初予算に関連する主な質疑を紹介します。

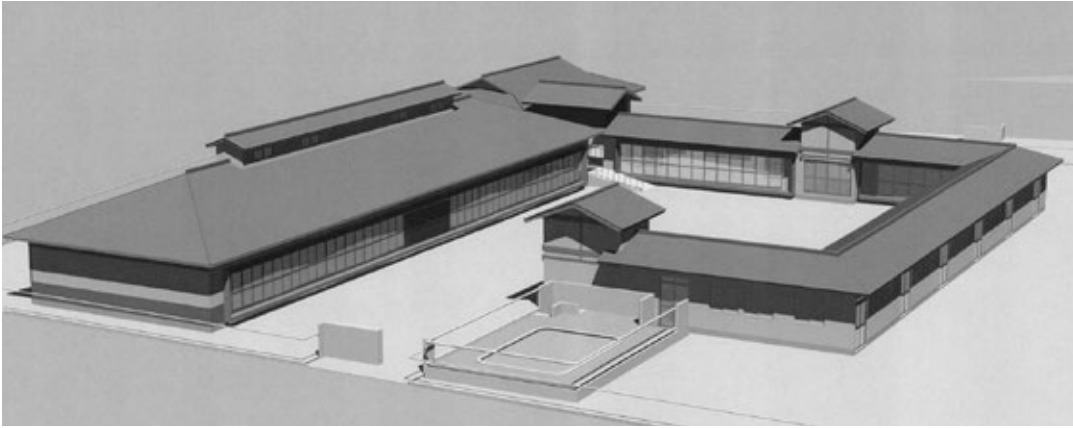
一般会計当初予算、ここを問う！

一般会計当初予算に関する主な質疑

西保育園増改築工事費

3億2357万円

3歳未満児の入所希望増加により、未満児保育面積が不足。今後も不足が予測されるため、未満児室増設のほか、トイレ、調理室等の改修も実施。



北東側から見た西保育園増築部分の完成予想図。木造建築での整備が予定されています

小学校整備事業

1982万円

西小学校は昭和51年の開校後、増築や耐震工事を実施したが、校舎の長寿命化と合わせ、CO₂削減のため空調設備の更新や照明のLED化等を実施するにあたり、改修工事に向けた基本プランを作成。



校舎の長寿命化に向けて設備更新等が予定される西小学校

空家対策、移住・定住促進費補助金

680万円

空家の除去補助に加え、改修補助、同居、近居支援補助、在勤者向け定住支援補助を含む空家活用による対策を実施。また、同居・近居支援、在勤者向けの定住支援として新築に対する補助制度を新設。

〔小学校整備事業〕

問 西小学校長寿命化改修工事基本設計に関連して、本町は西小学校の長寿命化をどのように考えているのか。

答 安全で衛生的に長く使える施設を考えているが、具体的に何年というものがあるわけではない。80年を目標にしている自治体もあるようなので、今後計画を考えるうえで参考にしたい。

〔移住・定住対策〕

問 移住・定住促進費の補助内容は。

答 親世帯に同居する場合のリフォーム（町内事業者での施工に限る）や、近居する場合の住宅取得に最大40万円を補助。また、町内企業に1年以上継続して勤務している従業員が住宅を取得、または新築する場合に40万円を補助。いずれも、夫婦のどちらかが40歳以下、または、中学生以下の子どもを扶養している世帯に限定。

問 移住・定住促進費補助金は、増築は対象となるのか。

答 親世帯に子世帯が同居する場合、住まいが手狭になる可能性があるのが対象にしたい。

健康文化センター電気設備等 改修工事費 2億58万円

老朽化した健康文化センターの空調機器、高圧受電機器、中央監視装置の更新、及び照明器具のLED化工事を実施。

障がい者共同生活援助施設 整備費補助事業 5654万円

障がいがある子の親が高齢になるにつれ、子と一緒に暮らすには年齢的に困難になる。長年の議論を経て「社会福祉法人おおぐち福祉会」が実施主体となり、グループホームを整備。

この事業に町も建設用地の無償提供と、建設費の一部を支援。



架け替えにより安全性の向上も期待されます

柿野橋架替工事 7894万円

国道41号の6車線化工事や合瀬川の改修工事の影響で車両の大型化と交通量の増加により支障が出ているほか、老朽化しているため架け替えを行うもの。

地方道路等整備事業 2億957万円

集落内における生活道路の整備や、国道41号の6車線化に合わせて接続する道路のアクセスを強化。



31年度中に歩道等の整備が予定される町道布袋小牧線



国道41号に接続している現在の町道内津々線(秋田地内)

「橋りょう整備」
問 柿野橋の架け替え工事に際して、通行はどうなるのか。
答 迂回路を設けるスペースがないため、通行止めを検討している。ただし、歩行者や自転車等は仮設橋で迂回できるように計画している。

「道路整備」
問 町道布袋小牧線の進捗状況はどのようか。
答 地権者の方の協力を得て用地は全て契約済み。31年度中に歩道の設置や舗装まで仕上げたい。

民生費

〔保育士の負担軽減対策〕

問 保育士の業務負担を軽減するため、清掃業務や給食の配膳等の周辺業務をサポートする保育補助者を採用してはどうか。

答 前向きに検討しているところ。

衛生費

〔骨髄提供者負担軽減対策〕

問 骨髄提供者の負担軽減のために県が補助制度を設けるようだが、本町の考えは。

答 予算要求の段階で県の体制が不明瞭だったため予算には反映されていないが、今後検討していきたい。

主な子育て支援関係予算

○子ども医療費助成事業 1億5340万円
中学校卒業までの子どもに対して医療費を助成

○幼稚園就園奨励費補助金等 1917万円
幼稚園の保育料を補助することで保護者の負担を軽減

○児童手当扶助費 4億6950万円
中学校卒業までの子どもの保護者へ給付

主な健康対策、環境対策関係予算

○感染症等予防事業 8498万円
乳幼児、学童、高齢者に対して安定的に予防接種の機会を提供

○ごみ減量・資源化事業 8145万円
資源ごみの収集運搬やリサイクルセンターの運営経費等

農業費

〔農業振興事業〕

問 国は2023年までに、全農地の8割を担い手に集積することを目標にしているが、本町の状況は。

答 農地全体で34%、田んぼだけなら約45%。本町は、畑の農業用水がないため、担い手への集約が難しい。今後、新規就農者で畑をやってもらえる人がいれば集約していきたい。

土木費

〔橋りょう維持管理事業〕

問 橋りょうの点検と維持工事の内容はどのようか。

答 橋りょう点検は修繕計画の工事がひととおり終わり、今後、新たな不具合や、補修の必要な橋りょうについて新たな修繕計画を立てる



計画的な橋の修繕が行われます

消防費

〔都市防災総合推進事業〕

問 防犯灯の照明は何基増やすのか。

答 災害発生時の避難路に指定する秋田21号線に14基、小学校の通学路に指定されている秋田41号線に15基、中小口19号線に8基を予定。停電時にも対応できるように蓄電池式のもの計画している。

〔大口北防災拠点施設 基本設計〕

問 屋内運動場を防災拠点として改修するにあたり、どのような計画なのか。

答 長期の避難生活ができるように、調理室やシャワー、避難所運営のための部屋を整備するほか、傷んだ外観も併せて整備することを考えているが、基本設計の中で精査していく。また、避難スペースでは少しでもくつろげるよう畳などを敷くことも考えている。



長期の避難生活に対応可能な施設整備が検討される屋内運動場(旧北小学校体育館)

教育費

〔要保護・準用保護 児童生徒就学援助費〕

問 国の補助制度が拡充されるが、町の予算にも反映されているのか。

答 この情報が入ったときには当初予算案が定まっていたので反映したものではありませんが、扶助費に關しては毎年度余裕を持たせているので対応は可能。

〔学校給食〕

問 10月から消費税が上がる予定だが、影響はあるのか。

答 学校給食物資の賄い材料については軽減税率の8%が適用されるので影響ない。よって、給食費についても据え置きを予定。

主な道路整備等関係予算

- 道路安全対策工事費【新規】 3745万円
路面標示、転落防止柵の設置、横断防止柵の設置による交通安全対策工事を実施
- 道路整備事業(継続分) 1億4016万円
大屋敷、上小口、下小口の3地区の一部路線の改良工事を実施
- 道路維持管理事業 7412万円
道路を安全に利用してもらうための修繕等を実施

〔中央公民館 窓枠修繕工事〕

問 どのような工事が。

答 窓枠のパッキンの経年劣化により、雨漏りが発生。また、ガラスが脱落する恐れもあるため修繕する。

〔町史編さん事業〕

問 大幅に予算が増えているが、どのような事業展開を予定しているのか。

答 増加したのは、文字原稿を作成するのに必要な人件費がほとんど。講座はこれまでと同様に2か月に1回開催予定。

主な教育関係予算

- 学校施設長寿命化計画策定業務委託料【新規】 162万円
西小学校の校舎等の長寿命化に向けて計画を策定
- 私立高等学校等授業料補助金 180万円
- 奨学金返還支援助成金補助金 99万円
授業料や奨学金返還の一部を補助することで就学を支援
- 中央公民館窓枠修繕工事【新規】 986万円
老朽化により雨漏りの原因となっている窓枠のパッキンを交換
- 中央公民館視聴覚室改修工事【新規】 171万円
視聴覚室の音響設備の改修を行い利用者の利便性を向上

質疑あれこれ

議案質疑、総務建設及び文教福祉の各常任委員会での主な質疑を掲載します。

条例の制定・改正

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

時間外労働の上限規制を導入することで、職員健康を守り、多様な働き方の実現を図るため、条例の一部を改正する。

問 職員の超過勤務命令の上限、及びこれまで最長何時間の残業があったか。

答 上限の規定はないが、運用として月30時間を超えた場合は所属部長の確認を得ることになった。

平成30年度の最長は87時間で、過去には100時間を超えたこともあったと聞いている。

平成30年度一般会計補正予算

〔個人町民税〕

問 納税義務者が240人増加したため、所得割が増加したとのことだが、均等割についてはどうか。

答 若干増加しているが、補正予算に計上するほどではない。

〔大口町都市緑化推進事業〕

問 財源の基金は県民税に上乘せられて徴収されたもの。実施者がいないなら、実施しやすい制度を作るべきでは。

答 企業2社から相談があったが実施に至らず、現在は個人の方から相談を受けている。31年度に制度の見直しが行われ、補助要件が緩和されて使いやすいものになる。

〔木造住宅耐震改修費補助金・ブロック塀等撤去費補助金〕

問 減額されているが実績はどのようか。

答 耐震改修が7件、耐震シエルター・防災ベッドが1件。ふれあいまつりで関心の高かった防災ベッドを多く見積もったが、床の補強などでその他の費用が発生することから普及に至らなかった。

ブロック塀の撤去費補助は、年度途中の9月から制度を設け、12件分を補助。診断後に、診断を受けた年度末までに工事を完了させる必要があるため、期間的な問題で少なかった。

児童扶養手当支給条例の一部改正について

ひとり親家庭等に対する町独自の手当として支給しているが、この度、児童扶養手当法の一部改正が昨年6月に公布されたことにより、手当の支払回数や支給制限の適用期間の見直しがされたため、それに併せて改正をする。

問 消費税があがるのに合わせて増額すべきと思うがいかがか。

答 県内他市町村に比べて低い訳ではないので、増額はしない。しかし、国や県の制度を補完するものであるため、そちらの状況を見ながら検討する。



関心は高かったが普及に至らなかった防災ベッド

空家等対策協議会設置条例の

制定について

空家等対策計画の作成及び変更並びに実施に関することや、空家等対策推進に関する意見をいただくことを目的として協議会を設置する。

問 委員の任期は2年、定例会は年1〜2回とのことだが、その程度で計画が策定できるのか。

答 計画は30年度に策定済みで、今後の計画変更や計画に掲載した事業に関する協議をお願いする。

国民健康保険税条例の一部改正について

31年度の国保納付金額と標準保険料率が示されたが、医療費水準の高い本町においては、30年度に行った税率改正後もまだ、標準保険料率を大きく下回っているため、条例の一部を改正する。

問 国保税の値上げは、町があと1千万円出せば回避できると思うが。

答 23年度以降、税率を見直さずにはきたが、国保運営が厳しくなり、平成30年度に改正した。急激な被保険者の負担とならないよう、基金の取り崩しや一般会計からの繰り入れも行っているが、一人当たりの保険税は県平均を下回っている状況である。長期的な展望に立つと値上げもやむを得ない。

請願・陳情

3月定例会に提出された2件の請願と3件の陳情は、所管の常任委員会で審査しました。

【請願】

・国民健康保険税の増税に反対する請願
(賛成少数で不採択)

請願者

日本共産党大口支部
支部長 江幡 満世志
紹介議員 吉田 正

【陳情】

・全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める陳情書

陳情者
日米地位協定を見直す会
共同代表
難波 希美子

・「10月からの消費税10%中止を求める意見書」の提出を求める請願
(賛成少数で不採択)

請願者

尾北民主商工会
大口支部
代表者 富成 俊男
他3名
紹介議員 吉田 正

陳情者
日米地位協定を見直す会

(聞き置く)

・奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税(仮称)で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書
(聞き置く)

陳情者

一般財団法人 日本熊森協会
会長 室谷 悠子

議員提出議案

1議案を可決し、国へ意見書を送付しました。

・保育の無償化、待機児童解消、保育士の処遇改善のための必要な措置を求める意見書の提出について
(全員賛成で可決)

陳情者

全国福祉保育労働組合
東海地方本部
執行委員長 薄美穂子

過去の請願・陳情の審査結果等はこちらをご覧ください。

<http://www.town.oguchi.lg.jp/2744.htm>

大口町ホームページ → 町議会 → 請願、陳情一覧



定例会で賛否の分かれた議案

他の町提出の27議案は全員賛成で可決

○=賛成 ×=反対

議案名	議員名														結果
	吉田	岡	船戸	江口	酒井	鈴木	大竹	齊木	柘植	伊藤	丹羽(孝)	宮田	丹羽(勉)	倉知	
国民健康保険税条例の一部改正	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	可決
平成31年度一般会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	可決
平成31年度国民健康保険特別会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	可決
平成31年度後期高齢者医療特別会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	可決

(議長は裁決に加わらないため空白)

賛否が分かれた4議案の討論要旨は左のとおりです

反対討論 吉田 正

①協会けんぽと比較して所得に対する保険税の負担率が拡大、②所得額1160万円以上は据え置き、③所得の高い人ほど軽い負担、④際限のない値上げが今後も続くという点から反対。

賛成討論 鈴木義彦

今後、医療の高度化や被保険者の高齢化などで医療費の増加が予想される。安定した国民健康保険を運営していくうえでは、被保険者の心分の負担はやむをえない。

国民健康保険税条例の一部改正

反対討論 吉田 正

本町は健全な財政運営がされているというのが実感。法人町民税は消費税増税とともに減少していくが、固定資産税と個人町民税が増加することによって豊かな財政力が築かれている。

この豊かな財政力を住民の暮らしのために使うよう求める。

賛成討論 大竹伸一

法人町民税率の引き下げにより、今後、大幅な収入の増加が見込まれない中、安心安全なまちづくり、少子高齢化対策、公共施設の延命化等、様々な課題に対し、適切な予算措置がされている。

平成31年度一般会計予算

反対討論 吉田 正

協会けんぽと比較して所得に対する保険税の負担率が広がっている。また、所得の高い人ほど軽い負担になっている。国に国費を1兆円投入するよう要請するとともに、均等割り廃止により、低所得者の国保税が協会けんぽ並みに軽減されるよう求める。

賛成討論 伊藤 浩

安定した国保運営のために税率の見直しは必要不可欠。財政調整基金の取崩しや一般会計からの繰り入れにより、被保険者の急激な負担増加に配慮。さらに、国の補助金を利用した特定検診受診率向上事業が計上されており、今後の事業展開に期待。

平成31年度国民健康保険特別会計予算

反対討論 吉田 正

保険料の9割、8.5割の軽減を2か年で廃止する内容になっている。7割、5割の軽減は残るが、高齢者に大きな負担を負わせることになる。

一般会計から繰り入れを行うなど、軽減制度を維持することをお願いする。

賛成討論 岡 孝夫

医療の高度化や被保険者の高齢化により、今後も医療費の増加が予想される中、制度の持続可能性を確保するものであり、現役世代も含め、負担の公平性から必要なことである。

平成31年度後期高齢者医療特別会計予算

町政を問う

ここが聞きたい!

YouTube
公式チャンネル
「議会大口町」
QRコード



7議員が質問

「一般質問」とは、行財政にわたる議員主導による政策の議論です。(通告順)

- 船戸光夫 各学共等を地域避難所に指定して運営を自主防災会に…………… P12
要配慮者の防災訓練参加を
- 酒井正宗 一灯点滅式信号機の撤去を…………… P13
町道小口線整備の進捗状況は
- 吉田 正 国民健康保険税の値上げ中止を…………… P14
待機児童の解消に向けて工夫を
- 大竹伸一 各地域自治組織を交えた大掛かりな防災訓練の実施を…………… P15
防災知識の習得に役立つ手帳の作成を
- 宮田和美 災害ボランティア活動についての取り組みは…………… P16
尾北自然歩道に五条川周辺の動植物を紹介するパネルの表示を
- 江口昌史 保育士不足を解消し、町立保育園でも一時保育の受け入れを…………… P17
- 柘植 満 食品ロスの削減に向けての啓発は…………… P18
職員の駐車場利用についての考えは

追跡

1年前の一般質問から

あれから どうなった?

議会だよりでは、1年前の一般質問から2題を選び、あれからどうなったかを調査しました。

平成30年3月議会

船戸光夫

空家対策条例の制定について

問 所有者に管理意識を持ってもらうため、町の実情に沿った条例を制定しては。

答 強制的な手法は地域住民に不安を与える。法的措置を取らざる得ない事案も出るかもしれないが、まずは所有者の意向を尊重し、できるだけ話し合いで解決したい。

地域懇談会で出された意見を参考に平成30年8月に空家等対策計画を策定。今後、この計画に基づいて所有者自らが適切に管理するための支援制度を創設したいと考えている。

質問者の満足度



がんばれ

特定空家指定に至らないよう、所有者に管理意識を持っていただけたような制度を望みます。

岡孝夫

冬季の国道155号村中高架橋の通行止めについて

問 本町にとって、コミュニティバスや緊急車両の遅れのほか、町内企業の輸送関係にも影響がある。

答 愛知県や小牧市等と相談し、渋滞緩和等の検討をしたい。

高架橋の管理者である愛知県尾張建設事務所とも相談したが、構造的な変更は困難とのこと。事故防止の措置であるため、ご理解いただきたいとのこと。

質問者の満足度



がっかり

路面凍結を抑制する術は様々あると思うので、対策の検討を望みます。

こうなった

各学共等を地域避難所に指定して運営を自主防災会に

地域協働部長 自主避難所としての活用を地域と協議



船戸光夫



一般質問動画
QRコード(船戸)

船戸 学共等施設を一時避難場所として地域避難所に指定し、マニュアルを作成したうえで自主防災組織に避難所の運営をまかせられないか。

地域主導で協議いただき、一般避難所の運営を担ってほしい。

船戸

地域自治組織にも避難所運営マニュアル作成に係わってもらい、一般避難所の運営を担ってほしい。

地域協働部長

主体的な防災訓練を繰り返す中で、マニュアル作成につながる機運を感じられる地域自治組織等もある。

防災を自らの課題ととらえ自発的に様々な取り組みをされており、町も一緒になって取り組んでいる。

台風時には、自主避難所として活用していただくことはできると考えるので、町と一緒に

現状は、運営体制の問題から指定できる状況にはない。しかし、避難場所として学共等施設を希望されていることも認識している。

台風時には、自主避難所として活用していただくことはできると考えるので、町と一緒に



避難所としての要望が高い地域の学共

これらを繰り返す中で、将来的にはマニュアルの作成につながると考えている。

要配慮者の防災訓練参加を

地域協働部長 訓練に参加できるよう働きかけに努める



要配慮者や地域支援者が参加できる訓練の実施を

要配慮者とは

防災施策において高齢者、障がい者、乳幼児等の特に配慮を要する方のこと

地域支援者とは

災害対応に不安のある方に支援をあらかじめお願いされた近所の方のこと。災害発生時の安否確認や状況に応じて避難所への誘導等を行う

船戸

地域支援者では手が出せないような要配慮者がいる場合における、救出活動、指定避難所への避難誘導はどのようになるのか。

健康福祉部長 要配慮者の身体状況あるいは被災状況によっては、地域支援者だけでは十分に対応できないこともある。

このような場合には、地域支援者の方にはできる範囲内で要配慮者の安否確認をしていただき、救出、避難誘導などは町と関係支援団体等が連携しながら行っていく。

船戸

防災訓練に要配慮者と地域支援者の参加が必要と考えるが、実施に向けて計画してはどうか。

地域協働部長 要配慮者や地域支援者が参加することは、災害時における速やかな対応につながり、効果的であると認識している。

今後、要配慮者や地域支援者の方も訓練に参加できるような働きかけに努める。

一灯点減式信号機の撤去を

地域協働部長 地元要望があれば江南警察署等と協議



事故が起こりやすい交差点(下小口地内)

酒井 愛知県下の一灯点減式信号機の撤去状況は。

地域協働部長 平成27年度に51基、28年度に26基、29年度に20基が撤去された。

酒井 現在、町内には何基あるか。また、過去に撤去されたものはあるか。

地域協働部長 現在3基あり、過去に撤去されたものが2基ある。

酒井 撤去する前と撤去した後で、事故件数はどのように変化したか。
地域協働部長 撤去後に事故件数は減した。(表参照)



酒井正宗



一般質問動画QRコード(酒井)

一灯点減式信号機撤去前後の事故件数比較
対象期間(平成24年～30年)

地区及び撤去日	24	25	26	27	28	29	30
御供所 (H27.3.19撤去)	1	1	1	0	0	0	0
奈良子 (H28.3.3撤去)	1	2	2	1	0	2	0

※人身事故のみ

酒井 一灯点減式信号機の撤去により安全性が高まると思うが、町の考えはどのようか。

地域協働部長 統計的にみると一定の効果はあると思うが、断念はできない。撤去に際しては、江南警察署において、道路管理者や地元区と話し合って決めるのが望ましいと考える。

町道小口線整備の進捗状況は

産業建設部長 整備に必要な用地のうち55%まで取得済み

酒井 現在の整備の進捗状況は。

産業建設部長 工事着手には至っており、用地交渉を進めているところ。

酒井 用地交渉を進めているところ。

酒井 用地交渉の進捗状況は。

産業建設部長 整備に必要な用地として26筆の土地のうち、30年度中に予定している9筆の契約を含め14筆の買収が完了。必要面積のうち55%が取得済となる。

酒井 工事着手はいつごろを予定しているのか。

産業建設部長 用地買収の進捗状況にもよるが、3年後には一部で着手したいと考えている。

酒井 なお、今後の整備の進捗によっては一部で供用が可能となる場合もある。



事業区間AからBの55%の用地を取得済み



早期の延伸が望まれる町道小口線(下小口地内)

国民健康保険税の値上げ中止を

健康福祉部長 持続可能な保険制度を維持するために必要



吉田 正



一般質問動画 QRコード(吉田)

吉田

18歳までの国保加入者の均等割を廃止すべきと考えるが、廃止するといくらかかるのか。

吉田

あと1千万円を町が負担すれば、国保税の値上げをやめられる。

健康福祉部長 平成30年度で1206万7200円、31年度で1243万5920円。

(表1参照)

その他一般会計繰入金を増額できないか。

健康福祉部長

今後、医療被保険者の高齢化等により、医療費の増加が予想され、持続可能な保険制度を目指すうえで、税率等の見直しは必要不可欠。

今回、被保険者の負担が過大にならないように、不足額6千万円のうち、繰越金1千万円、財政調

【表1】18歳以下の被保険者に賦課される均等割額 (H31年2月20日現在で30年度中に18歳となる人数を抽出) (単位:人・円)

軽減割合	18歳以下の人数	均等割額(H30)	均等割額(H31)
なし	255	9,180,000	9,460,500
2割	51	1,468,800	1,513,680
5割	35	630,000	649,250
7割	73	788,400	812,490
計	414	12,067,200	12,435,920

待機児童の解消に向けて工夫を

健康福祉部長 保育士等の確保ができれば北保育園の会議室の活用を検討

吉田

入園希望者が急増した理由は、女性の社会進出の進展による就業者数の増加が考えられる。特に、育児休業が終了する1歳児において希望者が増えた要因はここにあると考える。

健康福祉部長

また、核家族化の進行や、高齢者の就労意欲の高まりにより、祖父母に頼ることができないというところも、希望調査から読み取れる。

吉田

北保育園の子育て支援センターを臨時的に利用できないか。

健康福祉部長

子育て中の親御さんにとって、貴重なコミュニケーションの場として利用されている。また、子育てコンシェルジュを配置しており、育児全般の相談にも応じている。子育て支援センターとしての機能を十分に果たしているため、そのような考えはない。

なお、保育士等が確保できた場合には、北保育園の会議室を臨時の保育室として活用することを検討している。

【表2】3歳未満児の人口推移(単位:人)

	H28	H29	H30	H31
0歳児	225	244	233	230
1歳児	256	250	245	233
2歳児	239	269	256	245

※各年4月1日現在の人口。H31は前年から推計。

【表3】3歳未満児の入園者推移(単位:人)

	H28	H29	H30	H31
0歳児	35	35	40	50
1歳児	64	81	82	114
2歳児	67	86	104	116

※31年は30年12月7日現在の希望調査提出児童数

各地域自治組織を交えた大掛かりな防災訓練の実施を

地域協働部長 地域の地道な活動を通じ、町全体での訓練につなげていきたい

大竹

災害発生時には、初動活動が最も大事だと言われている。このことから、地域コミュニティで作られる自主防災組織の必要性が考えられるが、その現状は。

地域協働部長

各行政区や事業所等で設置されているが、それらの取り組みを全て把握しているわけではない。地区の消火栓やホースの点検等を実施していただいているが、日常的に機能しているところは少ない。

大竹

町地域防災計画への応急手当、搬送等の訓練を行うと記載されているが、その訓練の規模と内容は。

地域協働部長

平成29年度と30年度に大屋敷区の出前講座に、社会福祉協議会とともに出向き、身近なものを利用した搬送訓練を実施し、30年度は45名が参加した。また、30年度の北地域自治組織の防災訓練では、300名が参加し、訓練コーナーの一つにて応急手当訓練を実施した。



大竹伸一



一般質問動画 QRコード(大竹)

自主防災会設置状況 (地区、設立年月日)

余野 (S61.3.1)
上小口 (S61.3.10)
大屋敷 (S61.5.1)
豊田 (S61.11.1)
秋田 (S62.7.1)
中小口 (S62.7.1)
下小口 (S63.7.1)
さつきヶ丘 (S63.7.1)
外坪 (H1.7.1)
河北 (H1.7.1)
垣田 (H1.7.1)

防災知識の習得に役立つ手帳の作成を

地域協働部長 いまある防災マップ等を活用したい

大竹

災害から我が身をを守る知識や行動を身につけるのに役立つため、イラストやクイズを交えて楽しく学べる防災手帳を作成してはどうか。

地域協働部長

27年度に防災マップを全戸配布し、災害に備えて用意する物品や災害発生時の行動についてイラストを交えて説明。また、毎年発行しているまちのカレンダーでも同様の記載をしている。これらが、防災について家族で話し合いをしてもらうきっかけになればと考えているので、新たに手帳を作成することは考えてない。

大竹

本町の防災マップは大きくて立派なものであるため、携帯するのに不便である。いつでも持ち出し、空いた時間などに目を通せるものがあれば考えるが。

地域協働部長

近隣市町では、尾張旭市が防災手帳の内容を市ホームページに掲載している。また、無料でダウンロードできるアプリもあり、家庭やコンビニのプリンターで印刷もできる。

そういったものを紹介しながら、新たな手帳の作成については、費用対効果を慎重に判断すべきと考える。



コンパクトなサイズの手帳が望まれます

災害ボランティア活動についての取り組みは

地域協働部長 主として大口町社会福祉協議会に担っていただいている



宮田 和美



一般質問動画
QRコード(宮田)

宮田

近年、全国各地で発生する大規模災害では、全国的なボランティア活動も注目されている。本町もボランティア活動について、何か取り組みを考えているのか。

協議会（以下、社協）に担っていただき、様々な取り組みをしていただいている。

現在、災害関連で3つの団体が活動中であり、それぞれの活動支援をしていただいている。

地域協働部長

災害ボランティアについて、大口町社会福祉



東日本大震災にて岩手県へ遠征された団体の皆さん

援ボランティア養成講座」の開講や、「災害ボランティアセンター立ち上げ訓練」の実施も計画されている。

宮田

テレビ等で聞く災害ボランティアのインタビューでは、交通

地域協働部長

社協が災害ボランティアに係る費用として毎年度予算措置しており、社協が主として派遣した者に関して、交通費や宿泊費の支援がある。

今後においては、一定の条件のもと、災害救助法が適用された被災地で活動する個人ボランティア支援を目的とし、現地までの移動に要する交通費や宿泊費の一部助成について、前向きに検討されている。

よって、町では基金の設立は必要ないと考えている。

尾北自然歩道に五条川周辺の動植物を紹介するパネルの表示を

産業建設部長 愛知県一宮建設事務所と協議しながら検討したい

宮田

五条川周辺には草花、魚、鳥など、様々な動植物が生息、生育している。これらを紹介するパネルを表示し、尾北自然歩道を歩く人々に楽しんでもらうことはできないか。

産業建設部長

尾北自然歩道は多くの皆さんに利用されており、身近な自然環境の一つとして今後も守り続けていかなければならないと考えている。

動植物を紹介するパネルの表示については、五条川を管理する愛知県一宮建設事務所と協議しながら、検討していきたい。

宮田

桜まつりの時期になると五条川の桜並木の一部に提灯が飾られる。

産業建設部長

提灯に短冊を付けることについては、作品の募集方法や掲示方法等、解消しなければならぬ課題が多岐に渡るため、実施の可否も含め今後検討する。

提灯の老朽化が目立ち始めているので、まずは設備の更新作業を優先したい。



このようなイメージで提灯の飾りつけを

保育士不足を解消し、町立保育園でも一時保育の受け入れを

健康福祉部長 公私の役割分担のもと、大口中保育園で実施



江口昌史



一般質問動画
QRコード(江口)

江

現在、一時保育の受け入れをしているのは、民営化された大口中保育園のみ。保育士不足の問題をクリアすれば町立保育園でも実施できるのではないかと考えている。

健康福祉部長

一時保育は公私の役割

分担のもと、大口中保育園で実施されており、保育園への入所が困難な保育ニーズを補完する事業として非常に大事なものと考えている。

まずは西保育園の増築により待機児童の解消に向けた対応を考えている。

江

現在、すすくすかのポートの援助会員の資格要件は60歳くらいまでとなっている。シニアの育児経験を活かすためにもこの要件を撤廃できないかと考えている。

健康福祉部長

現在、国が

方改革の中で、現役として長く働けるように定年延長などをはじめとした多様な働き方が求められている。

現在60歳くらいまでとしている要件については、撤廃を含め検討していきたいと考えている。

江

町内にある保育園のうち、中保育園と北保育園には防犯カメラが設置されている。西保育園と南保育園への設置の予定は。

健康福祉部長

西保育園については、

今回の増改築工事に合わせて設置し、南保育園については平成31年度予算で設置する予定。

江

大口中保育園が民営化されてから5年目を迎えるが、本町はどのような評価をしているのか。

健康福祉部長

急激な変化とならないように努めた結果、スムーズに民営化できたと感じている。

大口中保育園では、民営化当初から保護者アンケートを実施されており、その評価や指摘を大切に、保育に取り組んでいる。また、おやつのレストラン紹介や卒園アルバムは保護者と意見交換をしながら作成するなど、保護者と距離の近い保育に心がけておられる。

特色である「体力づくり」も対外的に認知されつつあり、それを理由に保育園を選んだという保護者の声もある。

その特色を尊重し、民間の保育運営を参考にしながら、町立保育園における保育の質の向上に努めていきたい。



特色ある保育が注目されている大口中保育園

食品ロスの削減に向けての啓発は

産業建設部長 毎年8月に広報誌で周知している



柘植 満



一般質問動画
QRコード(柘植)

柘植

食品ロスの削減に向けて消費者へ削減目標の提示や啓発はどのように行っているのか。

産業建設部長 毎年8月の広報誌で生ごみの水切りと併せて周知している。

今後は、具体的な削減方法を盛り込み、継続して周知していきたい。また、事業者についても理解と協力を求めていく。

柘植

教育現場での削減と子どもへの啓発は。

生涯教育部長

今の子どもたちにとっての問題点は「生産と消費の分離」があると考え

る。本町は豊かな田園に恵まれているにも関わらず、米の生産過程を知らない子どもが多い。北小の5年生は地域の方々の協力で稲作を体験している。こうした生産現場に思いを巡らせることで、食品ロス削減への理解を深められると考

えている。

柘植

教育現場では栄養の面からも食品残菜を減らすことが大事。現状はどのようか。

生涯教育部長

平成28年度の平均残菜率は小学校、中学校とも

に7・5%、30年度は、小学校7・4%、中学校4・2%とわずかだが減少している。年2回、残菜量の調査を行い、栄養バランスを

考えながら、特に多く残る献立の調理方法や食材の組み合わせを変える工夫をしている。

職員の駐車場利用についての考えは

総務部長 立地条件等から、駐車場の無償利用を制度化したい

近隣市町職員の庁舎等駐車場利用状況

市町名	本庁舎・分庁舎	その他公共施設
犬山市	認めていない	月額2,000円
江南市	認めていない	月額1,500円
扶桑町	※月額2,500円	月額2,500円
小牧市	認めていない	認めていない
岩倉市	認めていない	認めていない
豊山町	無償提供	無償提供

※付近の公有地を抽選により提供

柘植 近隣市町の職員の駐車場利用はどのようか。

総務部長

別表のとおり。勤務場所によって駐車場を有償で職員に提供している団体でも、臨時職員は対象外として

柘植

本町の職員の駐車場利用について、どのように考えているのか。

総務部長

過去に有償化の検討もされたが、借地であるため民法上の問題や、職員の自家用車を出張や施設間の移動で公用車扱いとして

いることから見送った経緯がある。本町の考え方は次のとおり。

- ・公共施設の利用者駐車場を空いている時に職員が無償で利用している。
- ・職員は町に対し条例に基づいた行政財産目的外使用の申請を行う。
- ・町長は、町内企業の状況や立地条件等を考え、使用料を減免することを検討する。



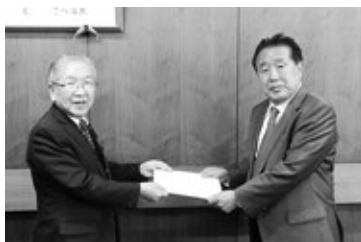
本庁舎勤務の職員が利用する町民会館駐車場（奥）

議会あれこれ

その他の議会の
出来事を
お知らせします

議会報告会での要望事項を提出

平成30年10月20日、21日に開催した議会報告会に参加された住民の方から出された要望・意見についての対応を議会で協議し、その結果を要望として町執行部に提出しました。



丹羽議長(左)から鈴木町長(右)へ要望書が手渡されました

～町への要望事項の主な内容～

○空家対策

積極的な情報提供や情報共有のほか、空家対策制度の推進拡大を提言します。

○コミュニティバス対策

町ホームページから乗換検索ができることを広く啓発することを要望します。

○交通安全対策

高齢運転者による重大事故の発生防止のため、免許返納を推進する施策の検討、計画的な路面標示の引き直し、国道41号を横断する道路の渋滞対策を国や県に働きかけることを要望します。

自治功労者表彰

全国町村議会議長会から、31年2月6日、齊木一三議員、倉知敏美議員に自治功労表彰が贈られました。

自治功労者表彰は在職15年以上の議員に対し、長年にわたって地方自治の振興・発展に寄与したとして贈られるものです。議長からこれまでの労をねぎらうとともに、今後の活躍をお祈りする言葉がかけられました。



表彰を受けた齊木議員(左)と倉知議員(右)

30年度視察の対応状況



松江市議会松政クラブの皆さんをお迎えしての研修会

30年度は、本町の姉妹都市である島根県松江市をはじめ、5市町の視察に対応させていただきました。(表参照)

視察内容は、本町の特色ある企業誘致関係、町立北保育園や学校施設のほか、議会が取り組んできた議会改革についても対応させていただきました。

30年度の視察対応状況

時期	議会等名称	視察内容
4月	島根県 松江市議会松政クラブ	・堀尾吉晴公縁の地である大口町の概要とまちづくり。企業誘致の調査研修
7月	島根県 松江市議会公明クラブ	・企業立地政策の推進
7月	愛知県 岩倉市議会真政クラブ	・大口町立北保育園
11月	静岡県 清水町議会	・議会報告会
11月	愛知県 豊山町議会	・教育施策、学校施設整備等
11月	愛知県 江南市議会	・大口町立北保育園

まちの 元気者

アットホームで笑顔がいっぱい ～さつきヶ丘ソフトボールチームの皆さん～

♪ チームを立ち上げたきっかけは？

4～5年ほど前に、前キャプテンが、区の役員の方から地区の将来を考えて若い世代の結束を固めていったほうがいいとの助言を受け、若いメンバーが中心となってチームを立ち上げました。



監督の瀬川さん(左)と現キャプテンの伊藤さん(右)

♪ 町やみなさんに伝えたいことありますか？

町の地区別ソフトボール大会以外にも他市町のチームと交流ができるといいと思います。機会があればぜひ声をかけてください。



チームの皆さん(取材時の練習は半分ほどの参加でした)

♪キャプテンから見てどんなチームですか？

ユーモア、思いやりのあるメンバーがあつまっており、仲間同士のきずなをしっかりと感じることでできるチームです。

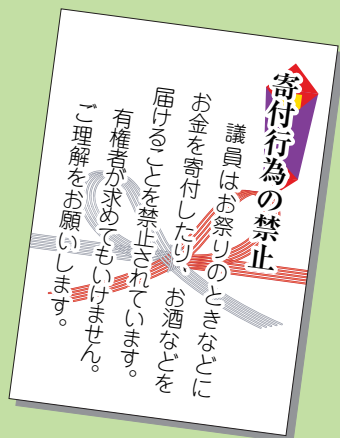
取材を終えて

互いのきずな、結束、思いやりを感じられる練習風景を見学させていただくことができました。これからも、良き仲間とともにソフトボールを楽しんでいただくとともに、いつまでも元氣なさつきヶ丘を目指して頑張ってください。

(船戸光夫)

表紙の写真

6年間の思い出をありがとう！
中学校でもたくさんの思い出を作ろうね！
(大口南小学校卒業式)



みなさん議会傍聴に 来てください

6月定例会予定

- 6月 3日(月) 提案説明
- 6月 5日(水) 一般質問
- 6月 6日(木) 一般質問
- 6月10日(月) 質疑・委員会付託
- 6月13日(木) 総務建設常任委員会
- 6月17日(月) 文教福祉常任委員会
- 6月21日(金) 討論・採決

※開始時刻は、いずれも午前9時30分から。
※日程は、変更になる場合があります。

手続きは簡単です！
役場3階で名前を書くだけ

会議録が閲覧できます

<http://www.town.oguchi.lg.jp/2741.htm>



発行責任者 議長 丹羽 孝
議会広報常任委員会 委員長 鈴木 義彦
副委員長 大岡 孝一
委員 船岡 孝
副委員 酒井 孝
委員 宮田 美

宮田 美
酒井 孝
船岡 孝
大岡 孝
鈴木 義彦
丹羽 孝